

京葉地区だより

青少年育成京葉地区委員会 委員長 鈴木 明 事務局 江戸川区鹿骨1-54-2 江戸川区鹿骨事務所内 TEL 3678-6113

新堀小学校

開校40周年記念行事

「未来の地域を担う大人に成長することを願う」

校長 黒澤義和

コロナ禍により、縮小せざるを得なかった開校40周年記念行事となったが、できることを精一杯行う中で、地域の方々や卒業生の新堀小学校への思いや願いに触れ、感謝の気持ちや自分達が通う新堀小学校に誇りをもつことができたように思う。

10月22日(金)にお祝いの児童集会を行った。新堀小学校に關するクイズや5、6年生が式典のアトラクションで行う出し物を4年生以下の児童に披露した。最後に予定していたバルーン飛ばしは、雨天のため10月28日(木)に行った。秋晴れの雲一つない青空に子ども達の夢を膨らませた風船が鮮やかに舞った。

そして、菊薫る秋本番の11月2日(火)ご来賓を迎えての開校40周年記念式典、子ども達も教職員も、そして来賓の方々も皆マスクをし、国歌、区歌、校歌は斉唱ではなく静聴となった。親の欲目と昔の人はよく言ったもので、私の式辞や区長挨拶、

来賓祝辞を聞く子ども達の態度は立派で頼もしく感じた。そして、圧巻は子ども達のアトラクション、新堀小学校の歴史の劇校歌をアレンジしてつくったダンス、江戸川区歌の手話等、子ども達は生き生きと今の自分たちの姿を表現した。参加者から多くの称賛をいただいたことは、この上ない喜びであった。改めて、40年間支えていただいている地域の皆様に感謝するとともに、子ども達には、地域を愛し、未来の地域を担う大人に成長することを願うばかりである。



第39回 善行少年少女

表彰式受賞者名簿

| 氏名 | 学年 | 団体名 |
|-------|----|-----------|
| 鹿嶋華和子 | 5年 | 篠崎七丁目町会 |
| 塩田 優愛 | 5年 | 上篠崎自治会 |
| 藤原 嘉大 | 5年 | 篠崎仲町自治会 |
| 金子こども | 6年 | 篠崎仲町自治会 |
| 酒井 創大 | 6年 | 篠崎本郷町会 |
| 池田 大夢 | 6年 | 篠崎本郷町会 |
| 相良 諒人 | 5年 | 北篠崎二丁目自治会 |
| 三井 妃華 | 6年 | 新堀町会 |
| 渋谷春之進 | 6年 | 新堀町会 |
| 谷口 滯 | 6年 | 新堀町会 |
| 岩見 柚葉 | 6年 | 谷河内北町会 |
| 小関 春翔 | 6年 | 谷河内北町会 |
| 河合 辰哉 | 6年 | 春江町団地自治会 |
| 神田あずさ | 中2 | 区子連京葉支部 |
| 小林 美空 | 中3 | 区子連京葉支部 |

第40回 善行少年少女

表彰式受賞者名簿

| 氏名 | 学年 | 団体名 |
|-------|----|----------|
| 井手上晃人 | 5年 | 篠崎七丁目町会 |
| 朝比奈怜蒼 | 6年 | 上篠崎自治会 |
| 伊藤 朱里 | 6年 | 上篠崎自治会 |
| 沼沢 新 | 6年 | 上篠崎自治会 |
| 金子ほなみ | 6年 | 篠崎仲町自治会 |
| 本間 瑠菜 | 6年 | 篠崎仲町自治会 |
| 安達 昂 | 5年 | 篠崎本郷町会 |
| 稲福 颯斗 | 5年 | 篠崎本郷町会 |
| 小島 彩綱 | 6年 | 新堀町会 |
| 庄野 陸 | 6年 | 新堀町会 |
| 田上 直哉 | 6年 | 谷河内北町会 |
| 肥田 彩花 | 6年 | 谷河内北町会 |
| 磯崎 美緒 | 6年 | 春江町団地自治会 |
| 間々田莉乃 | 6年 | 春江町団地自治会 |
| 唐司 実咲 | 高2 | 区子連京葉支部 |

第39回・第40回は各小中学校で表彰を行いました。



うちの子ども会

新堀子ども会

佐藤 洋介

新堀子ども会は新堀小学校へ通う小学1年生から6年生とその保護者・育成者で構成されています。多様な年齢の子ども集団、家族以外のたくさんの大人と触れ合う中で、社会性、自主性、コミュニケーション能力などを育てることを目的として活動しています。主なイベントとして春には子ども達が手作りしたペットボトルロケットを飛ばす、ペットボトルロケット大会があり、夏には盆踊りやスイカ割り、秋にはバスハイクがあり、様々な場所へ行きます。冬は豪華景品が当たるクリスマス会があり、毎年大盛り上がりです。他にも一年を通して様々なイベントがあります。しかし近年のコロナ禍でこれらのイベント



は中止してしまいました。そんな中先日久しぶりに感染対策をしてクリスマス会を開催することが出来ました。子ども達の楽しそうな笑顔を見て改めて子ども会の必要性を感じました。コロナ禍という新しい時代のなかで、このようなイベントを開催し続けられるよう試行錯誤しながら日々活動して参りたいと思います。

もちつき

春江町団地子ども会

佐藤 美貴男

現在コロナ禍にあり、現状にも活動が出来ていない状態にありますが、春江の子ども会が伝統的に毎年おこなってきたのが、12月の第一日曜日に実施しているもちつき大会です。

現在会員は、10人に満たないとても厳しい現状ですが、中学生や高校生、多くの団地の役員の方や、育成会の方が前日の準備から、お手伝いを頂き、当日の朝早くから手伝って下さり、安全に楽しく運営が出来ており常に感謝しております。また、子ども達も役員を中心に、当日のゲームを考えた



り、時にはお餅の味を考えたり、また前日の準備や当日のお手伝いもしてくれています。春江の餅つきは木材を燃やして、餅米を蒸して、その時出た炭を利用して焼きものをしたり、焼き芋を作ったりもして楽しんでいきます。ただ餅つきを楽しむだけでなく、子ども達と多くの地域の方々との交流の場となっていると思います。



これからの予定

◆令和4年度前期

※新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、内容の変更がござります。

5月15日(日) 第45回鹿骨区民まつり

(中止)

・新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止となりました。

5月29日(日)

春の一斉美化運動

・新型コロナウイルス感染拡大防止の為、一斉での実施は中止となりました。

7月1日(金)

篠崎浅間神社例大祭

※幟上げは6月26日(日)

7月17日(日)

篠崎本郷獅子もみ行事

9月4日(日)

第45回京葉地区卓球大会

10月16日(日)

第35回京葉ふれあいスポーツ大会

編・集・後・記

広報部 餅田 剛

「コロナとの闘いも2年を過ぎようとしています。」

感染拡大防止のため、各行事も行えず寂しい限りです。早く日常を取り戻し、子ども達の笑顔を見たいと願うのは皆同じでしょう。

来年度お会いできる日まで、感染には十分に注意をし、健康に御留意ください。

